



# OH MY LOVE/ZARD



1. Oh my love
2. Top Secret
3. きっと忘れない
4. もう少し あと少し…
5. 雨に濡れて
6. この愛に泳ぎ疲れても
7. I still remember
8. If you gimme smile
9. 来年の夏も
10. あなたに帰りたい

あなたは、恋をしたことがありますか？好きな人を教室の後ろから見つめたり、帰り道に偶然を装って出会おうとしたりした経験はありませんか？また、ある日突然友達から告白されてとまどった、初めてのデートで恋人の手をいつ握ろうかとドキドキしながら街を歩いた…そんな記憶を懐かしく思い出す人もいるかもしれません。

「OH MY LOVE」は、さまざまな恋愛の情景をつづった一枚です。たとえば「Oh my love」という曲では、「ゆるい坂道 自転車押しながら 家まで送ってくれた」と、付き合ってから間もない二人のほほえましい様子が鮮やかに表現されています。一方、「I still remember」では「あ

あ どんなにあなたを呼んでも 風に消えていくのね」と、失恋の悲しみをしつとりと歌い上げます。このように、ボーカルの坂井泉水が描く歌詞の世界は、恋をしているときの幸せや恋が終わったときのつらさを、飾ることなく伝えてくれるのです。それぞれの歌で繰り広げられるのは、決して非現実的な夢物語ではなく、誰もが体験するような恋の物語。だからこそ私たちの想い出と重なって、主人公に共感できるのでしょう。

このアルバムの魅力はそれだけではありません。一曲一曲のメロディーが心地よく、素直に耳に入ってくるのです。そして、そのメロディーの上に乗っているのは、一つ一つの音を無駄にすることな

く紡ぎ上げられた言葉。そのようにして作られた曲を、透明感のある歌声で届けてくれるのです。どこかはかなげで、それでいて力強さを感じさせる歌が、きっとあなたの心を揺さぶってくれるでしょう。

恋の始まりから終わりまで、酸いも甘いもすべて等身大で伝えてくれる「OH MY LOVE」を味わってみてください。「恋愛ってこんなに素直で素敵なものだったのか」と改めて思えるでしょう。過去の苦い経験で恋に臆病になっている人やこの春に新しい出会いを求めている人、そしてもちろん今幸せを感じている人たちにもぜひ聴いてほしい一枚です。

(Leap year)

## BOOK ゼロから学ぶ 微分積分

小島寛之 / 講談社

ロールの定理にリーマン積分、ラグランジュ乗数法にテーラー展開。カタカナ溢れる定義に定理。高校数学は大前提で、内容はますます抽象化…。

「大学の数学の教科書は専門書に近いものもあるから分からなくても仕方がない。理解できる人なんかほとんどいないんだし」…本当にそれでいいの？ やって理解できないんだしたら、最初からやらないのも同じ。やったからには理解したいもの。「専門で重要になるって言われても…」入学したばかりだったら仕方ないよね。でも、後になって気づいても遅かったりする。

そんなふうに、教科書だけじゃとっつきにくい、もしくは微積がどう活かされるのか分からないという人にお勧めする

のが、『ゼロから学ぶ微分積分』。高校数学の履修を終えて次の段階へ進もうとしている人や、急に数学が必要になった人にとって、とても読みやすい本だ。授業で使うような堅苦しい教科書とは違い、イメージで「微分積分」というのをつかめるように書かれている。

「そんな本、厳密性には欠けるんじゃないの？」…確かに、厳密性には欠ける。でも、厳密性を求めすぎて理解できなかったらだめじゃない？ 結局教科書でやっても一緒だよな。厳密性よりもイメージでの理解、これがこの本のウリだ。その他にも読みやすいような工夫がたくさん。たとえば、プロローグやコラム、エピローグでは、微積の難しさに悩む学生に老人が助言を与えるという会話の形で、読者の素朴な疑問に適切に答えている。

「微積なんて単位さえ取ればそれでいいんだよ」悟ったようなことを言う友達。…単位は取れても専門で活かさなきゃ意味がないんじゃない？ 数学そのも

のを専門にしなくても、熱力学、電磁気学、航空工学、そして金融工学をはじめとする経済学でも微積は必要になる。この本ではそういった応用例も取り上げている。「やってる内容はわかってても、結局何に役立つの？」—そんな読者に、微積を学んだ「先」を教えてくれる。

抵抗なく読める文章に、具体的な応用例。こんな本に早く出会っていたら、微積の勉強はもっと楽しかったのになあ。

(びよん吉)



今回紹介した『ゼロから学ぶ』シリーズには他に、線形代数・ベクトル解析・力学・熱力学・量子力学・相対性理論などがあります。是非手にとってみてください。

はみだし  
すてーじ

入学当初は家から学校まで歩いて20分近くかかりましたが、今は走って10分です。→うらやましいかぎりです…。ふう。

(教・1 せいうち)  
(片道2時間の編)